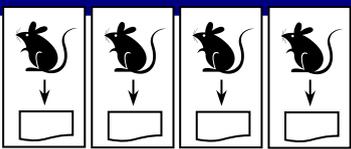


オプションプログラム

FFTマルチスクリーニング

複数匹を自動判定



◆ 複数匹分のスクリーニングが一括で行えます。

ビデオ収録・再生

◆ 動画像と波形の同期収録・再生を可能とします。

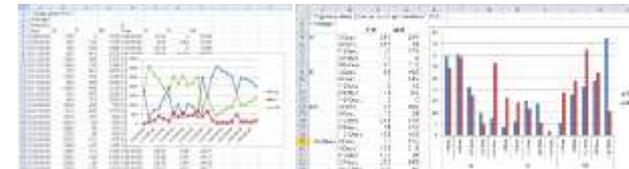


DSI PONEMAHデータ

◆ PONEMAHで収録されたデータをSleepSign®で利用することができます。

データ集計ツール

◆ 複数匹のステージ判定結果を集計し平均値とSDを求めます。



ソフトウェア仕様

| | | |
|--------|----------------|---|
| データ収録部 | サンプリング周波数 (Hz) | 100、128、200、250、256、500、512、1000、1024 |
| | 入力チャンネル数 | 通常16ch 最大32ch |
| | 収録時間 | ファイルサイズが2GBまで記録可能 (ビデオファイル含まず) |
| | ビデオ入力 (オプション) | NTSC信号 画面分割器を使用すれば4チャンネルまで収録可能 |
| | 対応OS及びPC | 動作確認ができていないOS及びPCに弊社でセットアップし納品致します。 |
| データ解析部 | 他社製デジタルファイル | European Data Format、日本睡眠学会PSG共通フォーマット、テキストデータ、DSI PONEMAHデータ (オプション) など |
| | 睡眠ステージ | NREM, REM, Wake だけでなく最大10種類まで設定可能 ステージ名称は2文字まで設定可能 |
| | エポック長 | 4秒、5秒、8秒、10秒、12秒、15秒、20秒、30秒、60秒 |
| | スクリーニング | 判定パラメータ : Delta波、Theta波、EMG、EEGなど 検出方法 : FFT法による含有量・含有率 波形認識法による持続時間 積分値 加減算など ロジック : if~then (条件分岐) 方式 |
| | トレンド解析 | EEG:FFT含有率・含有量 EMG:積分値、ECG:HR, Interval, LF, HF, LF/HF 全チャンネル、最大、最小、平均、絶対値の最大、積分、分散、加減算 など |
| | エピソード解析 | StageGraph機能、Vigilance State機能、ステージ遷移回数 (オプション) |
| | 周波数解析 | Average FFT機能 Continuous FFT機能 帯域数: 最大6 帯域幅: 変更可能 |
| | 対応OS | Windows10 Pro 32bit/64bit |

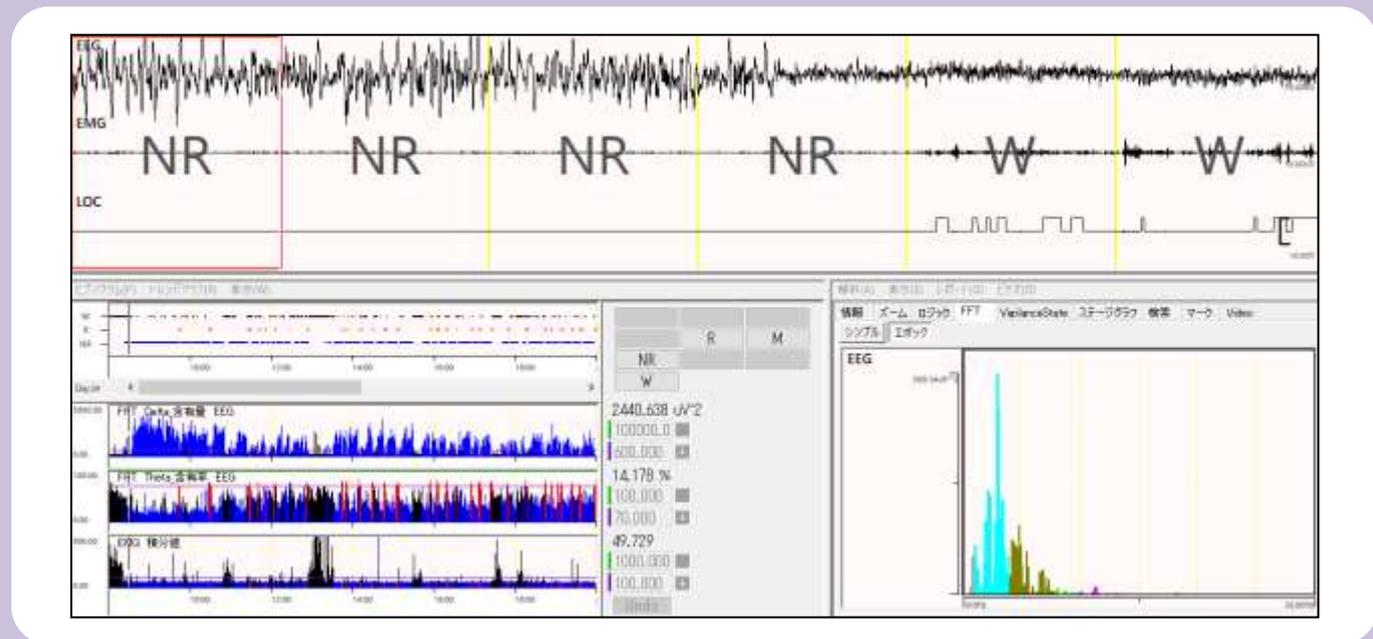


睡眠解析研究用プログラム

スリープサイン SleepSign®

本製品は、基礎医学研究用です。

睡眠の基礎研究を強力にサポートします！



脳波・筋電から睡眠深度を自動でスクリーニングします。

脳波・筋電以外の信号も入力できるなど、研究者の幅広い要求にお答えします。

アナログ入力の他、様々なデジタルファイルも直接利用することができます。

トレンド解析、エピソード解析、周波数解析など豊富な解析が可能です。

テキストファイル等による解析結果の受け渡しも容易です。

ビデオの同時記録再生やデータ集計等のオプションもご用意しています。

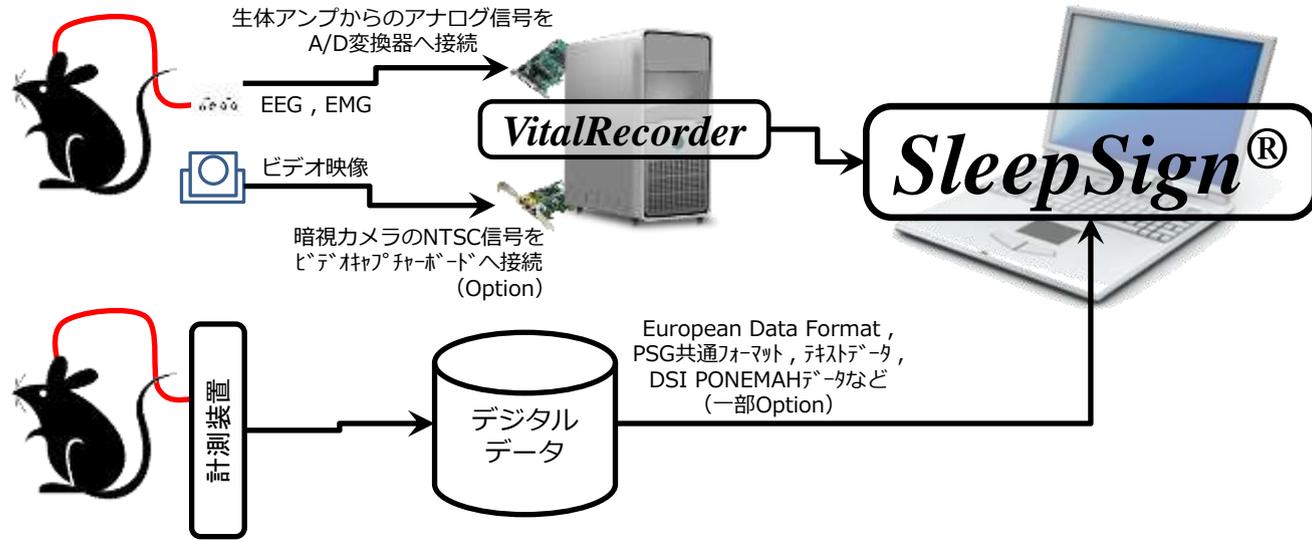
お問い合わせ
キッセイコムテック株式会社

本社 公共・医療ソリューション事業部
〒390-1293 長野県松本市和田4010番10
TEL:0263-48-5551(直通) FAX:0263-48-1284
E-mail: motion@comtec.kicnet.co.jp
URL https://www.kicnet.co.jp/

●このカタログの内容は、改良のため予告なしに仕様・デザインを変更することがあります。●SleepSignはキッセイコムテック株式会社の登録商標です。●その他、プログラム名、システム名、CPU名は一般に各メーカーの(登録)商標です。●本製品(ソフトウェア)は外国為替及び外国貿易管理法の規定により、輸出規制品の対象品目に該当します。日本国外に持ち出す際には、日本政府の輸出許可申請など必要な手続きをお取り下さい。

生体信号(脳波・筋電)の取得

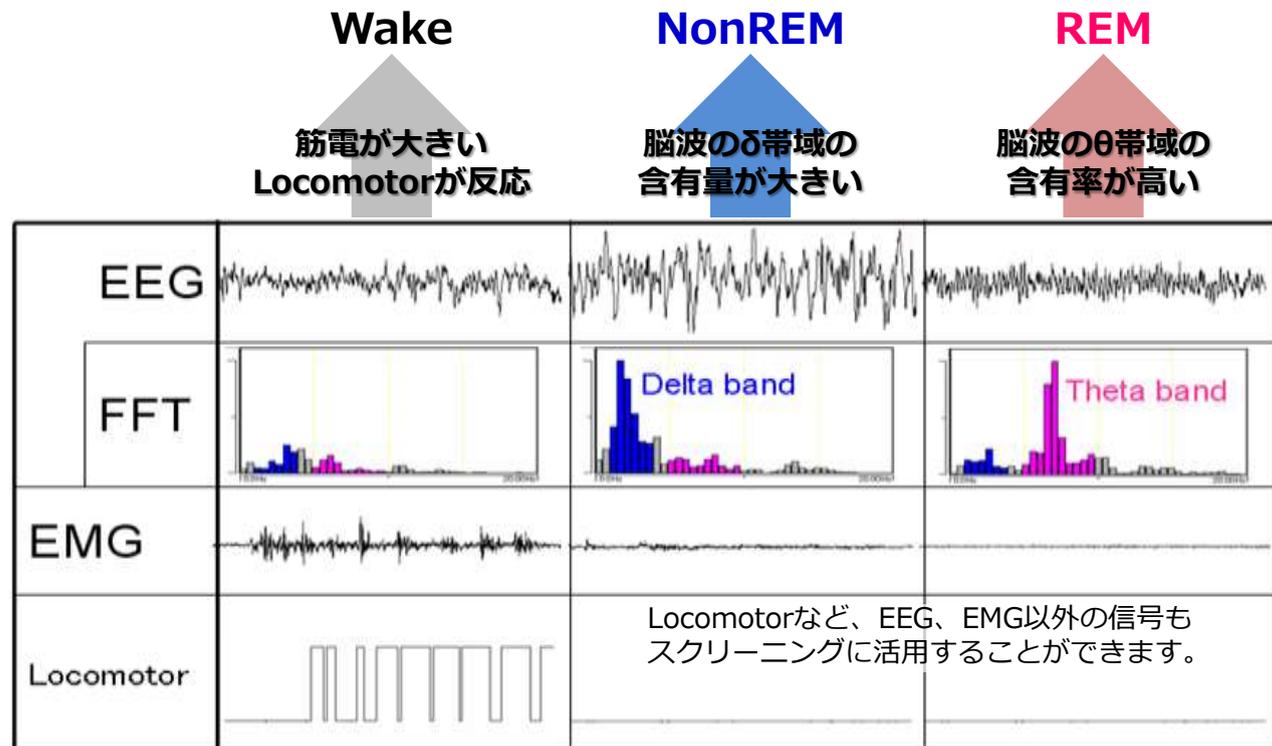
✓ Rodent等のEEG、EMGなどの生体信号をA/D変換器へ接続し、デジタルデータとして収録します。



✓ 計測機器でデジタル収録されたデータファイルも、直接読み込みができます。

睡眠深度のスクリーニングと視察判定

- ✓ EEGの周波数成分、EMGの積分値などを用いて睡眠深度をスクリーニングします。
- ✓ スクリーニングロジックはすべて公開しており、判定された理由がわかります。
- ✓ スクリーニング後は、生データやトレンドデータ、周波数スペクトル等を多角的に見ながら視察判定を行います。

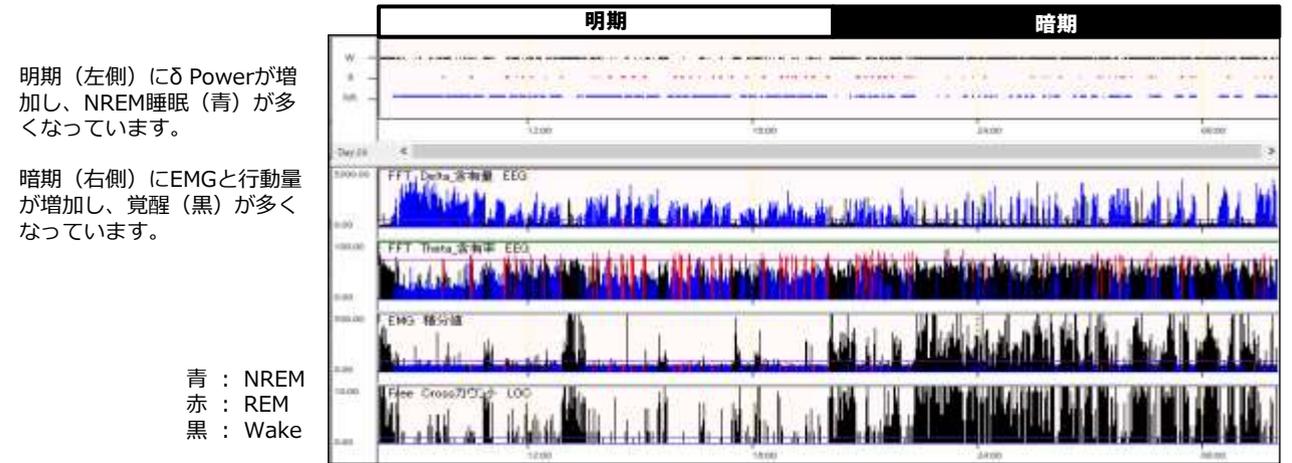


Algorithm for sleep scoring in experimental animals based on fast Fourier transform power spectrum analysis of the electroencephalogram. Sleep and Biological Rhythms Volume 6, Issue 3, pages 163-171, July 2008

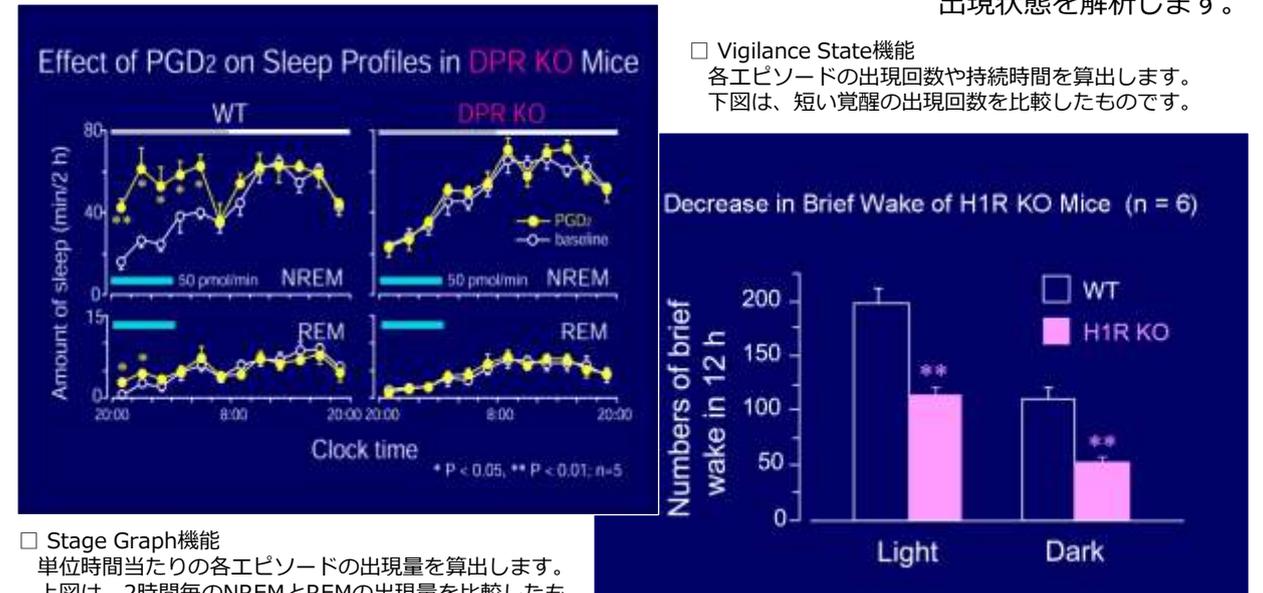
解析機能

✓ 睡眠深度判定後に、エピソード解析、周波数解析など、基礎研究に必要な解析機能を用意しています。解析結果はテキスト経由で2次利用が可能です。

■ **トレンドデータ解析機能** ... 各エピソード毎に指定された値を算出しトレンド表示します。

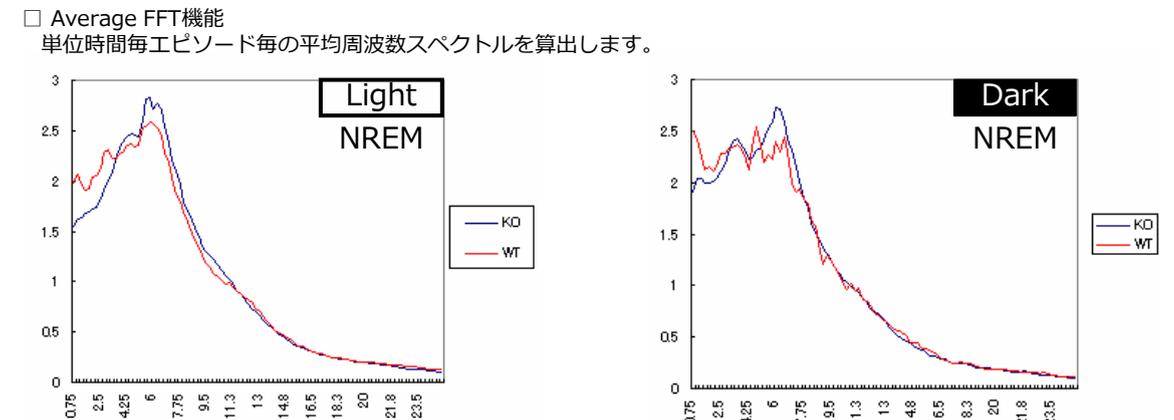


■ **エピソード解析機能** ... 各睡眠エピソード (NonREM, REM, Wake) の出現状態を解析します。



□ **Stage Graph機能**
 単位時間当たりの各エピソードの出現量を算出します。上図は、2時間毎のNREMとREMの出現量を比較したものです。

■ **周波数解析機能** ... 各エピソード毎にFFTを施し、周波数スペクトルを算出します。



上図は、明期 (左) と暗期 (右) におけるNREMの平均周波数スペクトルを比較したものです。(SleepSignからテキスト出力後、表計算ソフトウェアで作図したものです)